

平成29年度 第1回 国立市文化財保護審議会 議事録要旨

1. 日 時 平成29年5月16日(火)
午後3時00分から5時30分
2. 場 所 国立市役所 3階 第5会議室
3. 出席者 白井委員、和田委員、馬場委員、佐伯(安)委員、
佐伯(元)委員、玉蟲委員、長田委員
[事務局] 津田課長、井田係長、玉城囑託員、山口囑託員、
井坂囑託員
[建築営繕課] 近藤主査
[国立駅周辺整備課] 和田主任

4. 内 容

【議題】

(1) 前回審議会議事録について

前回審議回議事録の説明をし、確認された。

(2) 平成29年度市指定・登録文化財候補について

事務局より候補案として「旧野島家住宅」、「本田家旧所蔵大筆用藁筆」について資料を基に説明を行った後、各候補案について、質疑や意見が出された。市指定・登録文化財候補については、次回の審議会で引き続き議論していくこととなった。

○「旧野島家住宅」について

貴重な文化財であることから、今後、当時の図面等を探すなど、調査を深め、引き続き、次回審議していくこととした。

○「本田家旧所蔵大筆用藁筆」について

委員より、本田家の幟や扁額の方が登録に適しているといった意見や、筆自体は幟や扁額を登録した際の附にとどまるのでは、との意見が出されたため、次回までに事務局が再検討することとなった。

(3) 旧国立駅舎再築事業に伴う現状変更について

建築営繕課より、部材再利用率、現状変更点、色彩計画、構造安全性、火災時の安全性確保、今後のスケジュールについて説明があった。現状(国立市登録

文化財登録当時)と復原(原則として大正 15 年創建時)を比較し、変更点 27 項目については、文化財保護審議会委員全員の了承を得た。

【報告事項】

(1) 平成 28 年度文化財事業報告

事務局より資料に沿って説明が行われた。

(2) 平成 29 年度文化財事業計画

事務局より資料に沿って説明が行われた。

(3) 緑川東遺跡出土石棒の重要文化財指定について

事務局より、緑川東遺跡出土石棒の重要文化財指定について、平成 29 年 3 月 10 日、文化庁の諮問機関である文化審議会から文部科学大臣に答申がなされ、指定がほぼ確実なことが報告された。